

出穂期は早生、中生とも「平年比1～2日程度早い」見込み
早生品種の穂肥は遅れずに施用！

－ 管理のポイント －

- ◎中干しは田面に小ヒビが入るまでで終了し、干し過ぎない。
- ◎中干し後は、間断かん水で根の健全化を図り、出穂1か月前からは徐々に飽水管理に切り替える。
- ◎早生品種の1回目穂肥は、品質・収量確保のため、遅れずに施用する。

～穂肥施用、水管理、病害虫防除に関する詳しい情報は「稲作技術情報 No. 4」を参照～

1 生育状況（6月18日現在）

コシヒカリの生育は指標値に比べ

草丈：「並」， 茎数：「やや多い」， 葉数：「やや早い」， 葉色：「やや濃い」

品 種		草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (葉)	葉色 (SPAD 値)
コシヒカリ (調査点数 10)	本年値平均	40	394	8.9	40.2
	指標比・差	100 %	105 %	0.0	+ 1.5
こしいぶき (調査点数 5)	本年値平均	37	434	9.4	42.2
	指標比・差	105 %	92 %	+ 0.3	+ 2.2
新 之 助 (調査点数 5)	本年値平均	38	347	8.8	41.7
	指標比・差	113 %	85 %	+ 0.2	+ 1.7

※指標比・差は6月20日指標値との比較

2 出穂期予想と穂肥時期・施用量のめやす（6月18日現在）

品種名	出穂期 予想※	穂肥散布時期(出穂期前日数)		合計窒素量 (kg/10a)	
		1回目	2回目		
早生	新潟次郎	7/18	6/23～6/25(25～23)	7/4(14)	6
	ゆきん子舞	7/24	6/29～7/1(25～23)	7/10(14)	5～7
	こしいぶき	7/25	7/2(23)	7/11(14)	2～3
	五百万石	7/21	7/1(20)	7/9(12)	1～2
	わたぼうし	7/23	7/1～7/3(22～20)	7/11～7/13(12～10)	2～3
中生	コシヒカリ	8/4	7/17～7/20(18～15)	7/25(10)	1～3
	こがねもち	7/31	7/13～7/16(18～15)	7/21(10)	1～3

※ 稚苗を5月5日に植えた場合の予想

※ 出穂期は気象条件で大きく変動することもあるため、今後の情報に留意する。

農道・畦畔の草刈り時期です。農作業時の安全対策・熱中症対策は万全に！